

令和七年度 和歌山工業高等専門学校 入学式式辞

本日、ご入学を迎える新入生の皆さん、誠におめでとうございます。

新緑が鮮やかな春爛漫となりましたこのよき日に、和歌山工業高等専門学校における令和七年度の入学式を挙行できますことは、大きな喜びでございます。

本科新入生166名、専攻科新入生18名、あわせて184名を、新たに本校にお迎えすることができました。新入生の皆さんは、立派な技術者になることを志して入学式を迎えたことと思います。皆さんは、日々、勉学に勤しみ、見事に本校への入学を果たしました。教職員一同、難関を突破された皆さんに敬意を表し、心から歓迎いたします。

保護者、ご家族等の御関係の皆様には、お祝いを申し上げますとともに、ご列席いただきましたことに感謝申し上げます。

御来賓の皆様におかれましては、ご多用にもかかわらず、入学式にご臨席を賜りまして厚く御礼申し上げます。また、日々、本校に対し多大なるご支援・ご協力をいただいておりますことに、重ねて感謝いたします。

さて、本校は、昭和三九年度に、実践的・創造的技術者を養成することを目的とした五年間一貫教育を早期から行う、大学と同じ高等教育機関として開校されました。

本科新入生におかれては、本校で学ぶということは、「生徒」ではなく、「学生として学ぶ」ことであると自覚してください。今まで皆さんは中学校においても自主的に勉学に励んでこられたと思いますが、より一層の明確な目的意識を持って、高度で専門的な知識や技術を確実に修得してください。さらに、人間観、世界観という社会の根本を支えている重要な教養である人文科学や社会科学に関する教科を積極的に学ぶことで豊かな人間性を備えた技術者となることを期待しています。

専攻科新入生におかれては、今までの豊かな学びの経験を踏まえ、誇りを持って、技術者としての独創性を磨き、さらに高度な研究活動に取り組み、学位を取得してください。是非とも、グローバルエンジニアとしてトップリーダーとなることを目指していただきたいと思います。

現在、我が国は、科学技術の著しい進展、社会経済の変化、少子高齢化や国際化等により大きな変化の只中にあります。本科、専攻科に入学する皆さんには、このような時代においてこそ何事にも積極果敢に挑戦していただきたいと思います。

まさに激動の時代において、将来、皆さんは、ユーザーの視点に立ち「より高性能・高品質」を土台として、企業等の関係者全体まで視野を広げ、イノベーションを起こし、新たな産業分野を開拓する、指導力・リーダーシップを持った技術者となることを志してください。

そのためには、社会の課題を解決し新たな価値を創造していくためのアントレプレナーシップ、起業家的な行動能力を身に付けることが必要です。本校では、この要請に応える技術者育成のためのカリキュラムを用意していますので、是非とも意欲的に取り組んでください。優秀な教授陣による教育がなされますので、日々、着実に勉学・研究に勤めれば、必ず実現できます。今後、皆さんは本校での学びを活かして地元和歌山県をはじめ、日本全国、ひいては世界の産業をリードする技術者として活躍できることと思います。

さらに、学校行事やクラブ活動、学内外のコンテストや学会発表などにも積極的に参加してください。様々な教員や友人、外部有識者などと幅広く交流する経験は、社会人となっても忘れ難い大切な財産となります。

最後になりますが、和歌山高専における皆さんの学生生活が、実り豊かな素晴らしいものになることを願い、お祝いと歓迎の挨拶といたします。

令和七年四月六日

和歌山工業高等専門学校長 井上 示恩